

心に届く 信心真話

「信心して」のおかげを

雪

のちらつく寒い
夜安男さん(50)

は教会の信心勉強会に、初めて参加しました。安男さんの家は、祖父母の代から金光教にご縁を得ています。どんな時も神様を第一にしてきた両親の姿を見て育った安男さんは、幼いころから少女会活動に参加し、現在は信徒の中心となって教会のご用に励んでいます。

ところが最近、安男さんは心にわたかまりを感じるようになっていました。それは昨年、父親が亡くなって家督を相続したことに伴い、「両親の信心を自分が受け継がなければならぬ」という気持ちが強くなる中で生まれてきた感情でした。「とても両親のようなまねはできない」。その思いは、日を追うごとに大きくなっていったのです。

そ

の日、参加した勉強会で、初めて

教祖様のご理解についてゆつくりと話を聞いた安男さんは、不思議と心が軽くなっていくのを感じました。そして、心にわたかまる思いは、神様に何とかしてもらおうと思いついて、翌朝から日参を取り組み始めたのです。参拝を始めて十日目のことでした。いつものようにお結界でお届けをしていた安男さんに、母親(72)が交通事故を起こしたという知らせが入りました。

教

会の先生は、「日参していただくのに

どうして、と思うかもしれませんが、日々の参拝も、神様がさせてくださっているのです。あなたが日参を始めたのも、あなたの身の上を思い、何とか助けようと働き掛けてくださった親神様のおぼしめしだったのでしよう。そのことにまずお礼を申していきましよう。神様は、大きな事故を二度に分けることで、小難にまつりかえてくださったのかもしれないですね」と言われたのです。

安

男さんは、先生の言葉を通して、一つのことに気が付きました。

「これまでは、『氏子、信心しておかげを受けよ』といわれる、『信心して』が抜けていました。父を見習い、教会のご用を熱心にさせて頂くことが、手厚い信心であると思っていました。それは形だけのことでした。父の信心を受け継ぎながらも、私は私で生活の中で、神様のお働きに気がつき、お礼を申していくことが要る。それが、神様を本当に頂いていくことではないかと思うのです」と、安男さんは言います。



危機一髪！あわや大事故に…

慌てて現場に駆けつけると、大破した車が道路からがけ下へと落下寸前の状態で停止していました。しかし、運転していた母親には、かすり傷一つなかったのです。母親の話では、凍結した橋の上で車がスリップした後、操作不能になり、車ごと宙に浮いたようだったということでした。安男さんは、危機一

その言葉に、安男さんはハッとしました。実は一カ月前、娘さんも同じような事故を起こしていたのです。その時も娘さんは無傷でしたが、安男さんの心には、「信心を

どうすれば自分の生き方が信心生活になるのか。安男さんは今、自分なりに神様に心を向けるけいこをしながら、日々の生活に取り組みんでいます。

※このお話は実話をもとに執筆されたものですが、登場人物は仮名を原則としています

INFORMATION

金光教全国学生大会

- 日時 8月26日(火) 午後2時～28日(木) 午後3時
- テーマ 大冒険 一生一緒に宝物～理解の輪・友情の輪・永遠(とわ)

- 場所 霊地一帯(岡山県浅口市金光町)
※宿泊場所は修徳殿
- プログラム レクリエーション、懇談、バーベキュー、花火など
- 対象 大学生、短大生、専門学校生や、その年代の人

- 参加費 4000円(食費、宿泊費含む)
- 申し込み・問い合わせ先 金光教本部教庁育成部 金光教全国学生会 TEL 0865-42-3135 Eメール kys@konkokyo.or.jp

「金光新聞編集室」のEメールアドレス kse@konkokyo.or.jp

次号の予告 8月17日号

フラッシュナウ(1面)

KPAC 災害支援活動の歩み

現在、国内外で大規模な自然災害が多発している。金光教平和活動センター(KPAC)における、災害支援の実績を振り返りながら、活動の意義を考える。

JTB金光営業所

TEL 0865-42-2227

金光教少年少女会全国大会時の臨時営業と、振替休業のお知らせ

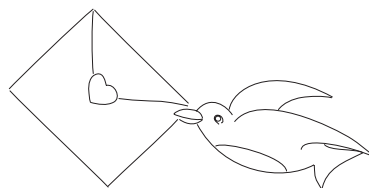
臨時営業日

8月10日(日)

振替休業日

8月12日(火)

定休日 土・日曜、祝日
営業時間 9:30～12:30
13:30～17:30



ラジオで 「ありがとう」を 伝えませんか?

ご両親、ご主人や奥様、子どもたち、物、あるいは神様に宛て、「ありがとう」の手紙をお書きください。教人の作品を選び、来年7月第1週に放送します。

- 対象=信徒(※金光教教師を除く)
- 字数=400字程度
- 締切=今年9月17日(水)必着

- 名前・在籍教会を明記の上、〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-10-31 金光教放送センター hoso@konkokyo.or.jp まで
- 問い合わせ=金光教本部布教部(0865-42-6453)



願 い
わが心の神にめざめ
祈り、対話、行動をもって
神を現す生活をすすめ
共に助かる世界を生みだそう